

「元気で笑顔あふれる本巢市づくり」

市政総点検結果報告

本 巢 市

## 目 次

市政総点検の概要	1
市民の皆様からの意見に基づく点検結果	
元気な里づくり分野	3
ぬくもりのある里づくり分野	7
うるおいのある快適な里づくり分野	10
別添資料：市民の皆様からいただいた意見等	18

## 市政総点検の概要

### 1. 目的

市の財政状況が今後ますます厳しくなる状況にあっては、「市政の総点検」を進めることによって行財政改革を思いきって進め、行政コストの縮減を図ると同時に将来、市の発展に寄与すると考えられる施策には積極的な投資を行っていく必要があります。

このため、課題や問題点を把握し、生かすところは生かす、改めるべきは改めていくために「市政総点検」を行いました。

### 2. 総点検と行政改革大綱の関係

平成17年度に策定した「本巢市行政改革大綱」は、本年で5年間の計画期間（平成18～22年度）の中間年を迎えます。行政改革大綱による現在の取り組みに加え、さらに幅広く市民の声を聞きながら、市民の目線での総点検を行いました。

### 3. 総点検の進め方

各地域の市民、各界各層の方々の生の声をじっくり聞き、真摯に語り合う「現場主義」と「対話重視」の姿勢を大切にしながら、市民の目線で市政の総点検を進めました。

### 4. 総点検を進める体制

市職員の意識改革も図りながら総点検を全庁体制で行うために、各部局から課長補佐級一人ずつを集めた「本巢市政総点検チーム」を企画部総合企画課内に設置し、寄せられる市民の意見の分析、各部局等との調整、「本巢市行政改革大綱」との調整を行いつつ、市政全般について総点検を進めてきました。

## 5 . 総点検結果の市政への反映

市政総点検の結果については、次の方法により市政へ反映し、施策の実現・充実を図ります。

平成21年度以降の予算への反映

「本巢市行政改革大綱」実施計画の一部修正

## 6 . 市政総点検の実施状況

市民の皆さん、企業、自治会の方々のもとへ、市長をはじめ職員が出向いて意見交換等を行い、市政に対するご意見、ご提言等をお聴きしました。

平成20年4月から平成21年3月まで

地域座談会等            65回開催、延べ2,598人対象

意見・提言            132件

## 市民の皆様からの意見に基づく点検結果

### (元気な里づくり分野)

#### 1. 農林業の振興

##### (1) 林業の振興

###### 意見

- ・ 林業の後継者を育て、生活や環境にやさしい地域づくりに力を入れる必要がある。
- ・ 山の管理に税金を投入し、人(たとえば建設業者)を山へ向かわせる必要がある。
- ・ 森林の整備をしないと、ゲリラ豪雨時に下流で影響が出るので、根尾地域の森林整備が大切。

###### 市政の方向性

- ・ 森林組合や林業グループへの指導や活動支援を行い、健全な林業生産活動を促進するとともに、林業事業者や林業従事者への助成を行い、安定した林業労働力の確保に向けた取り組みを推進します。
- ・ 林業の振興を図るため、林道整備、間伐事業、獣害防除事業、森林組合育成事業などを実施し林業経営の安定化を図ります。
- ・ 未整備森林等の間伐奨励補助、被害山林の林内整備助成など、県とタイアップし林業事業者に対し、積極的な取り組みを奨励・推進します。

##### (2) 農業の振興

###### 意見

- ・ 農地を活性化するための施策を検討すべき。
- ・ 農業の後継者を育て、生活や環境にやさしい地域づくりに力を入れるべき。
- ・ 農業の振興には小さな地域単位で協業組合を結成したらどうか。
- ・ 畑を荒らすサル、イノシシ等から作物を守る対策が必要。

### 市政の方向性

- ・農協が主体となり、農地保有合理化事業に取り組んでおり、これにより農地の貸借を進め、農地の流動化及び集約化に努めます。
- ・新規就農者への支援として、JAぎふと連携しながら担い手に対する各種補助制度の活用や農薬・化学肥料の使用を減らした岐阜クリーン農業を推進しながら環境にやさしい農業を進めていきます。
- ・市内には現在、集落単位での機械化組合や営農組合が16組織と37の認定農業者等の担い手組織があり地域の農業を支えています。地域農業の担い手対策としては、認定農業者、集落営農組織に対し支援体制を整えています。
- ・獣害防止柵設置の助成、有害鳥獣捕獲の実施、モンキードッグの育成など農作物被害の防止に取り組んでいきます。

## 2. 産業の振興

### (1) 企業懇談会などの開催

#### 意見

- ・企業懇談会は今後も継続されるとよい。

#### 市政の方向性

- ・産業の情報発信、観光客の誘致など地域経済、社会生活に密着したニーズを把握し、これからのまちづくりに活かすため、今後も企業懇談会を継続し地元企業との連携を図っていきます。

### (2) 若者の雇用の場の確保

#### 意見

- ・働く場所の確保。
- ・若い人が地元の企業に入るには、企業の情報発信が必要である。

#### 市政の方向性

- ・働く場所の確保については、商工業振興、観光振興を図ることが重要であり、現在整備中の屋井工業団地への企業誘致などにより就業場所の確保に努めていきます。

- ・地元雇用は重要なことであり、関係機関と協議し、連携を図りながら検討していきます。

### (3) その他

#### 意見

- ・もう少し産業振興に力を入れるべき。

#### 市政の方向性

- ・「元気で笑顔あふれる本巣市づくり」に掲げる《産業の振興》のため、モノづくりの姿勢を大切にします。

## 3. 観光交流産業の振興

### (1) 観光基盤の整備

#### 意見

- ・NEO桜交流ランドの宿泊施設の宿泊率を上げるため、イベント等を考える、アンケート等の実施が必要。

#### 市政の方向性

- ・宿泊施設を利用された方を対象にアンケートを実施するとともに、平成20年度には経営の専門家によるアドバイスを受けて改善を行っています。

### (2) 周辺市町と連携し観光資源を巡るルートの設定

#### 意見

- ・観光交流産業の充実を図るには、徳山ダムとの関連を強化するため馬坂トンネルの改修や県道藤橋根尾線の整備が必要である。
- ・淡墨桜周辺で駐車場の整備を行うとともに、根尾地域の豊富な観光資源を活用するため、谷汲山や徳山ダムを巡るコース等を作ったかどうか。

#### 市政の方向性

- ・淡墨公園周辺での駐車場整備を検討するとともに、本巣市と揖斐川町で組織する「西美濃夢回廊整備促進協議会」などにより、周辺の国県道の整備についても岐阜県に要望していきます。

### (3) その他

#### 意見

- ・旧町村単位で行われているイベントについては見直しを行ったかどうか。
- ・市全体でホタルの保護活動に取り組むとよい。

#### 市政の方向性

- ・合併直後の平成17年度にイベントの見直しを行い、統廃合し現在に至っていますが、今後においても、市民の皆さんのご意見をいただきながら、見直しを行っていきます。
- ・蛍保護条例を制定し、保護区域の設定、捕獲禁止、草刈の禁止を定めるとともに、保護活動については、本巢中学校の生徒などが席田用水の清掃を行っており、今後さらに保護活動、環境保全等に努めていきます。

## 4. 地域の方々による主体的なまちづくり

#### 意見

- ・来庁者への対応について改善を図るべき。
- ・「元気で笑顔あふれる本巢市づくり」実現には、市職員の行政マンとしての熱意、意欲向上が必要であり、そのためには、職員研修と心機一転の意識改革が必要。
- ・民間人を含めた改革、民意を取り込んだ市政を進める必要がある。
- ・北部地域での後継者づくりに力を入れる必要がある。
- ・市政総点検については、行政が各自治会をまわるなど積極的に向向いて進めるべきである。
- ・「元気で笑顔あふれる本巢市づくり」の最優先順位を明らかにすべき。

#### 市政の方向性

- ・組織文化（組織・職場の体質や雰囲気など）の改善や接遇などの研修を計画的に実施するとともに、今後においても親切丁寧な接遇の徹底、市民満足度の向上を最優先とする価値観、思考様式の徹底な

どを引き続き図っていきます。

- ・市研修計画に基づき研修を実施するとともに、職員提案制度を活用し意識改革の向上に努めています。
- ・市政総点検を実施し、市政に対する意見や情報の収集などを行うとともに、各種委員会への公募委員の登用やパブリックコメントの実施などにより市民目線での市政を進めています。
- ・北部地域では、「うすずみの里定住促進要綱」により定住の促進を図り、活力あるまちづくりを進めています。また、平成20年度に根尾地域においては日常生活に関するアンケートにより、地域の方々の意見を聞くなどの取り組みを行っています。
- ・自治会数が116にのぼるため、主体性をもって市政を考えてもらえる自治会を対象に意見交換を目的とした自治会座談会を実施しています。また、自治会座談会に限らず各部局の各種会合においても、広く皆さんからの意見収集に努めています。
- ・「元気で笑顔あふれる本巢市づくり」については、特に《産業の振興》に力を入れて取り組んでいきます。

## （ぬくもりのある里づくり分野）

### 1. 子育て支援

#### （1）保育園、幼稚園の増改築

##### 意見

- ・保育園の統合については、どのような計画になっているのか。

##### 市政の方向性

- ・財政計画の中で、施設建設の時期、場所等について検討を行います。

#### （2）その他

##### 意見

- ・小学生の学童保育の充実が必要。
- ・少子化対策として、下水道料金において乳幼児と一般の人との差を

設ける。

#### 市政の方向性

- ・学童保育については、本巢、糸貫、真正地域において小学校1年生から3年生を対象として年間を通じて実施しています。根尾地域については実施していませんが、利用希望者の把握に努め検討します。
- ・一般家庭における年間下水道料金をもとに、一人当たりの金額を算定しているため、年齢により下水道料金を区分するのは難しく、優遇については考えていません。

## 2. 高齢者等の支援

#### 意見

- ・福祉協力員設置の早期実現。
- ・根尾地域の冬は厳しく、高齢者世帯・独居世帯が多いため、屋根雪下ろしなどの人手不足の対策が必要。
- ・根尾地域には障がい者のための施設がなく、仲間づくり、働く喜び、働く場所が必要。
- ・本巢老人福祉センターの耐震化が必要

#### 市政の方向性

- ・福祉協力員設置については、本巢市社会福祉協議会において、モデル地区による試行を経て制度化に向け検討されています。
- ・人手不足の解消については、地域で助け合いながら、行政支援、ボランティアを入れる仕組みを作り、可能な限り実施していきます。
- ・根尾地域の障がい者のための施設については、長期的には地域活動支援センター活動の充実や通所の利便性を市域として検討することとし、短期的には本巢市障害者生活支援センター「えがお」を総合相談支援機関として仲間づくり支援や就労相談支援を進めていきます。
- ・早期に耐震診断や耐力度調査を実施し、調査結果から最適な整備方法を検討し、計画的に施設整備を進めていきます。

### 3. 元気に暮らせる健康づくり

#### 意見

- ・診療所の継続、救急医療の充実。
- ・市民病院の建設。

#### 市政の方向性

- ・診療所については、利用者数により規模は縮小するかもしれませんが、廃止は考えていません。
- ・救急医療については、岐阜市内の病院で対応していただける体制となっています。また、もとす広域連合で、日曜日、祝日には「休日急患診療所」を開設しています。さらに、ヘリコプターで大学病院へ搬送できる仕組みも整っています。
- ・市民病院の建設については、北部地域には2つの診療所があり、南部地域にはいくつもの医療機関があること、また、近隣の市には短時間で行ける総合病院もあること、また、財政的な面から考えていません。

### 4. 市民の生命・財産・暮らしを守る施策

#### (1) 地域消防、地域防災対策

#### 意見

- ・地域消防団については、暮らしを守るためではなく、操法大会のための団員となっているため、そのあり方について検討すべき。
- ・生命安全のため、要援護者リストが必要であり、この情報を市、自治会、民生委員、消防等で共有する必要がある。
- ・根尾地域の防災体制で、ボランティアや女性の活用を図るべき。

#### 市政の方向性

- ・消防操法訓練は基本的な消火技術の習得はもとより、迅速、正確かつ安全に消火活動を行うために実施しているものであり、なくてはならない訓練です。
- ・要援護者台帳の作成と民生委員等関係者へのリストの提供ができる

よう、現在、準備を進めています。

- ・根尾地域においては消防団員が不足しているため、女性やOB団員の方にも加入してもらい、根尾地域の消防力を高めていきます。

## (2) 交通安全対策

### 意見

- ・子どもの通学路について危険場所の見直しが早急に必要。

### 市政の方向性

- ・通学路の周辺環境は絶えず状況が変化していくので、定期的に保護者や地域の方々と点検を行い、自治会として取りまとめた要望書に基づき見直しを行います。今後の要望についても、警察などの関係機関と検討を進め、改善できることから順次進めていきます。

## (3) 地域防犯対策

### 意見

- ・犯罪を防止するため、不審者情報などについて防災無線を活用し広報する。
- ・安全・安心について防災無線で広報しているが、逆に本巢市は安全・安心でないと広報していることになる。

### 市政の方向性

- ・緊急に市民に伝えなければならない危険性の高い場合は活用しますが、それ以外のものについては重大な人権侵害につながることもあり、基本的に行わないこととしています。
- ・市内南部の一部では、広報で注意を呼びかけなければならない状況となっています。

## (うるおいのある快適な里づくり分野)

### 1. 緑豊かな潤いのある里づくり

#### (1) 河川の保全など

### 意見

- ・根尾川山口頭首工は良くなく、河川環境が悪い状況のため、農林水

産省や国土交通省による整備実現に向けて、市の尽力が必要。

- ・河川整備は、都市計画マスタープランの中で位置づけが必要。

#### 市政の方向性

- ・地元関係団体との調整が整えば、事業の進捗状況に応じて、市としても協力していきます。
- ・都市計画マスタープランの、分野別まちづくり方針で位置づけられています。

### (2) その他

#### 意見

- ・道路端や畑にゴミ等が目立つので対応をし、ゴミの無いきれいなまちづくりが必要。

#### 市政の方向性

- ・市民ボランティアによる清掃活動、環境監視員による巡視、ポイ捨て看板の設置を行っています。ゴミのないまちをめざし地域の方々とともに取り組んでいきます。

## 2. 生活環境基盤の充実とアメニティの向上

### (1) 生活・幹線道路の整備推進

#### 意見

- ・東海環状自動車道の日でも早い開通。
- ・東海環状自動車道の糸貫インターについては、岐阜インター、大垣インターとの役割を分担したインターの位置づけが必要。
- ・第2縦貫道の計画が短縮されているが計画どおり行うべきである。本巣地域等から連絡する道路が必要。岐阜市と連絡する道路が必要である。
- ・文殊の森連絡道路の整備について、市の基本的な考え方は。

#### 市政の方向性

- ・東海環状自動車道については、関係機関に対し、引き続き、早期開通を要望していきます。

- ・東海環状自動車道の糸貫インターチェンジを本巣市の玄関口として位置づけ、接続する道路の整備に努めます。
- ・主要事業計画及び道路網整備計画に基づき整備を行うこととしており、具体的には、都市計画道路長良糸貫線の整備促進、さらにはそれを取り巻く市道を整備していきます。
- ・文殊の森連絡道路については、道路網整備計画の中で、9項目の視点から評価をして長期計画に位置づけています。

## (2) 都市公園の整備

### 意見

- ・市民が気軽に行くことができる公園の建設が必要。
- ・岐阜ファミリーパーク、長良公園、畜産センターのような公園が少ない。

### 市政の方向性

- ・市内に整備されている既存の公園については、適切な維持・管理に努めるとともに市民のニーズに対応した整備充実を検討します。  
また、地域的なバランスに留意しながら公園の整備についても検討しますが、既存の公園の維持経費が嵩んでいることなどから、大規模な公園の建設は予定していません。

## (3) 上下水道の整備

### 意見

- ・上水道の拡張が必要。
- ・下水道を整備した地区のつなぎこみを推進するため、補助制度等が必要。
- ・合併浄化槽の機能が良くなっているため、下水道での整備は慎重な検討が必要。

### 市政の方向性

- ・上水道の整備については、未整備区域の解消を図るべく、毎年事業を実施しています。
- ・下水道の新設工事に対する補助、高額負担に係る助成金制度の活用

をPRします。

- ・合併浄化槽での整備及び下水道での整備のどちらにも長所、短所があるため、地域ごとにどちらでの整備が望ましいか検討していきます。

#### (4)「もとバス」「樽見鉄道」等の公共交通機関の改善

##### 意見

- ・もとバスについて、高齢者が病院や買い物などに行きやすいような利便性向上が必要。
- ・もとバスについては、JR穂積駅と接続しないと利用価値がない。
- ・もとバスについては、乗車人数が少ないのでワゴン車両で充分。
- ・もとバスに乗りたくなるように有効活用すべき。
- ・もとバスの乗車実績を公表して、存続の有無を検討すべき。
- ・もとバスについては、その意義が全く理解できないので廃止すべき。
- ・もとバス、樽見鉄道の問題については、そろそろ結論を出してもいい時期である。
- ・乗りやすい本巢市公共交通機関を考慮するとともに、結節点の駐車場整備等を行い、スムーズな公共交通機関の利用改善が必要。
- ・樽見鉄道は、通勤・通学の唯一の公共交通機関であり、今後も存続すべき。

##### 市政の方向性

- ・平成20年度に地域公共交通総合連携計画を策定し、もとバスを含む市内の公共交通のあり方について見直し、実証実験を行い、運行形態やルートの変更、ダイヤ改正、樽見鉄道とバスとの結節向上等により、利用しやすい公共交通体系の実現に取り組んでいきます。
- ・樽見鉄道の存続については、多くの市民の方に利用してもらうことが存続につながるようになります。

#### (5) 葬祭場の整備

##### 意見

- ・葬祭場の整備については、広域か民間の施設を利用させてもらえればよい。
- ・斎場が広域となるのなら、本巢市でセレモニーホールを建設すべき。
- ・本巢市内にも火葬場が必要。

#### 市政の方向性

- ・斎場の整備については、少ない経費で大きな効果を得るため、市民の負担軽減も含め広域化（揖斐広域斎場への加入）について協議を進めています。

### （ 6 ） その他

#### 意見

- ・建売住宅等の開発工事に統一性がないため、計画性をもった開発が必要。
- ・過去の工事の遅れや、無秩序な開発により、農地地域に住宅等が混在して住みにくくなっているため、もっと規制強化が必要。
- ・人口増加と土地利用規制は関連しており、人口増加が本巢市の発展につながるため、必要最小限の規制とし、しばらく様子を見極めてから用途地域の指定を検討すべき。
- ・単独都市計画のメリットを明確化すべき。
- ・周辺地域に比べて、都市計画区域の制定は遅すぎるくらいなので早急な制定が必要。また、岐阜市と別々になるのは大変良い。なお、説明会に人を集めるにはもっとPRが必要。

#### 市政の方向性

- ・開発については1,000㎡を超えるものについて、「本巢市土地開発事業の調整に関する規則」に基づき、一律的な基準のもとに土地開発をお願いしています。
- ・農業地域に宅地が混在する状態は好ましくないため、早期に都市計画の指定を行い、土地利用に秩序を持たせていきます。
- ・都市計画の内外で、大きな規制格差があるため、南部地域の平坦部において統一した都市計画の指定を検討しています。また、規制は、

必要最小限の基準として、開発許可と確認申請を義務づける程度の規制を検討しています。

- ・都市計画の指定には、市民の合意が不可欠であり、出来るだけ多くの機会を捉えて懇談会や説明会を開催し、本巢市単独の都市計画を早期に指定していきます。

### 3．個性と創造性豊かな人材育成

#### (1) 小中学校の耐震対策など教育環境の整備

##### 意見

- ・幼稚園・小中学校校舎等の耐震化、アスベスト問題に対し、早期に環境整備をする必要がある。

##### 市政の方向性

- ・耐震化については、幼稚園・保育園等のうち旧耐震基準で建築した園は計画的な実施に向けて検討しています。また、小中学校については平成22年度までに耐震化の実現を図ることとしています。
- ・アスベスト問題については、幼稚園・保育園等は直ちに空気中に飛散する恐れのある施設はありませんが、建築資材に一部含有している施設があるため施設改修時に撤去します。また、小中学校についてはすべての施設に使用がないことを確認済です。

#### (2) その他

##### 意見

- ・給食センターを新築する必要があったのか疑問である。

##### 市政の方向性

- ・老朽化していた3つの給食センターを統合し新築したことにより、調理の効率化が図られたとともに、より衛生的で安心・安全な給食を提供できるようになりました。

### 4．市民一人ひとりが充実した人生を送る施策

##### 意見

- ・就学前の子どもと高齢者がスポーツに取り組む機会を増やすべき。
- ・親の子育て能力が低下しているので「親育ち」が必要。
- ・糸貫、根尾地域には市民が自由に活用できるIT環境が整備されていないため、学校の施設を利用することなどを含め、環境整備が必要。
- ・市民運動会については市一本で実施するべき。
- ・ソフトバレーボール大会などスポーツ競技で市の大会を開催する。
- ・大学を設置すれば、学習拠点となり生涯学習にも役立つ。

#### 市政の方向性

- ・市内全域での講座開催を含め、全地域で幅広いスポーツ機会の提供を充実していきます。
- ・乳幼児期の家庭教育学級を開催するとともに、保育園、幼稚園、小中学校に委託し、PTA活動の一環として、家庭教育の支援を目的とした家庭教育学級を開催しています。
- ・本巢、真正地域の公民館内にはパソコン教室を行う設備が整っているので、まずはこれら既存設備の市全体での有効活用が基本です。
- ・市民運動会については、全域で開催できる会場がないことやプログラムの編成ができないこと、市民アンケートにおいても「現在の形で実施する」という回答が最も多いことなどから、これまでどおり地域ごとの開催を継続します。
- ・ソフトバレーボール大会については現在市の大会を開催しています。今後も競技人口が多く、初心者でも気軽に楽しめる競技があれば、市の大会を検討していきます。
- ・生涯学習については、公民館や図書館などの社会教育施設を拠点とすることとしており、大学設置については、現在計画はありません。

## 5. 地域の個性と魅力づくり

### (1) 地域の伝統文化の保護・育成

**意見**

- ・自治会内で細々と受け継いでいる「地域の伝統文化の保護・育成」の施策が必要。

**市政の方向性**

- ・文化財として価値があり、かつ所有者、管理者の同意が得られれば、指定文化財に指定し、保護・育成に関する補助等の支援を行います。

( 2 ) その他

**意見**

- ・高木貞治博士の偉業を顕彰する建物を建設する。

**市政の方向性**

- ・新たに建物を建設するのではなく、既存の建物を有効に活用し、顕彰することを検討します。

市民の皆様からいただきました意見等のすべて及びその詳細については、別添資料をご参照ください。

資 料

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績			意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時 月 日	会議・会合、イベント 等の名称	関連する施策 分野コード	意見等の要旨						
				①	②	③				
農政課	6月1日	下川原農地委託者組合	2	4	37	農林業の後継者を育て、生活や環境にやさしい地域づくりに関心をもちたい。 林業は県下でも専業者が1,500人程度しかなく、危機的状況。よって山(管理)に金(税金)を投入し、人(例えば建設業)を山へ向かわせる必要がある。 ※ 輸入木材は、環境保全の高まりにより輸入量が減少してくる。	回答保留	林政課	本市第1次総合計画の中に、林業経営の安定化を施策として掲げ、森林組合や林業グループへの指導や活動支援を行い、健全な林業生産活動を促進するとともに、林業事業者や林業従事者への助成を行い、安定した林業労働力の確保に向けた取り組みを推進することとしています。	
総合企画課	9月5日	小湊正自治会市長座談会	2			森林の整備をしないと、ゲリラ豪雨時に下流で影響が出るので、根拠地域の森林整備をお願いしたい。	回答済	林政課	林業の振興を図るため、林道の整備、間伐事業、獣害防除事業、森林組合育成事業などを実施し林業経営の安定化を図っていきます。	
都市計画課	8月28日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(本業小学校区)	3			<農地について> 農地の活性化するための施策を検討すべき。	回答保留	産業経済課	社会経済情勢の変化に伴い森林との関わりが薄れ、外国資材の輸入の増大により林業や木材産業の不振が懸念、必要な手入れがされず荒廃する森林が増加しており、最近のゲリラ豪雨による災害の一因にもなっています。森林の多面的機能の低下による影響が懸念されるため、本市においても未整備森林等の間伐作業を奨励するため、国県補助に市単独で盛り上げた補助を行っています。また、集中豪雨、台風及び豪雪による被害山林の林内整備等に要した経費の一部助成をし、山林所有者の負担軽減を図る事業等を実施していますが、市内の森林整備の状況を見ると、思うように進んでいないのが現状です。このため早急な森林施策実施に向けて、市森林整備推進会議などを開催し、県とタイアップし林業事業者に対し積極的な取り組みを要請、推進しています。	
下水道課	5月18日	弾正西地区農業集落排水管理組合平成20年度総代会	4			<農地について> 農地の市外耕作者が、地域での取り決めで行っている雑草刈りに参加しない。市で補助金をつけるなど支援の体制を取って欲しい。	回答保留	建設課	農地の活性化及び農地の有効利用を図るため、農協が主体となって、農地保有合理化事業に取り組んでいます。これにより、農地の賃借を進め、農地の流動化及び集約化に努めています。	
農政課	6月1日	下川原農地委託者組合	2	4	37	農林業の後継者を育て、生活や環境にやさしい地域づくりに関心をもちたい。 ※ 背景には、世界的な食料価格の高騰や不足が生じている。	回答保留	産業経済課	現在の支援体制としては、農地・水・環境保全向上活動事業があり、地域自治体内の道水路や農地の草刈りを基礎活動として交付金が交付される仕組みがありますので、ご活用下さい。	
社会教育課	6月30日	根尾女性の会座談会	4			<獣対策について> 畑を荒らすサル、イノシシ等から作物を守る対策はないのでしょうか。	回答済	産業経済課	昨今の農林産物の価格の低迷が、農業はなれに拍車をかけている状況の中で、新規就農者に対する支援として、JAふと連携しながら担い手に対する各種補助制度があります。また、農業や化学肥料の使用を減らした岐阜グリーン農業を推進しながら、環境にやさしい農業を進めています。	
						本市内には現在、集落単位での構造化組合や営農組合が約10組あり、それぞれが、積極的に取り組まれ地域の農業を支えています。 又、個人1.3・法人1.0の担い手組織があり、各種補助制度を利用しながら、地域の農業を支えています。農業経営を目的とした地域農業の担い手対策として、認定農業者(耕作面積が4ha以上)、集落営農組織(耕作面積が20ha以上)に対し、国・県・市・JA等の支援体制を整えています。			本市内には現在、集落単位での構造化組合や営農組合が約10組あり、それぞれが、積極的に取り組まれ地域の農業を支えています。 又、個人1.3・法人1.0の担い手組織があり、各種補助制度を利用しながら、地域の農業を支えています。農業経営を目的とした地域農業の担い手対策として、認定農業者(耕作面積が4ha以上)、集落営農組織(耕作面積が20ha以上)に対し、国・県・市・JA等の支援体制を整えています。	
									獣害防止柵を設置された方に助成金を交付する「本市獣害防止柵設置費助成金交付制度」がありますので、御活用ください。また、有害鳥獣捕獲の実施、モンキードッグ(糞を追い払う犬)の育成など、有害動物被害の防止に取り組んでいますが、農作物や生きごみなどの適正処理及び雑草管理の草率など鳥獣害に強い集落作りを進めていくことも必要ですので、地域の皆様の御協力をお願いします。	

～本県市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績		意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時 月 日	会議・会合、イベント 等の名称	関連する施策 分野コード						
			①	②	③				
総合企画課	9月 3日	本県市産業懇話会	5			回答保留	総合企画課	産業の情報発信、観光客の誘致など地域経済、社会生活に密着したニーズを把握し、これからのまちづくりに活かす為、今後も継続して実施します。	
都市計画課	8月 28日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇話会」(本県小学校区)	9			回答済	企業誘致推進室	企業誘致促進審議会を開催し、進出企業の審査を行い選定を行っています。	
下水道課	5月 18日	彈正西地区農業集落排水管理組合平成20年度総代会	10			回答保留	産業経済課	ハローワークは、厚生労働省の所属機関で、現在、県内に10ヶ所設置されておりますが、出先機関は削減する方向であり、今後増設することはあまりないとのことです。市としては、企業誘致などにより若者の雇用対策を行っています。	
福祉敬愛課	7月 18日	本県市民生委員児童委員連合協議会研修会	10			回答保留	産業経済課	働く場所の確保については、親元振興、商工業振興をはかることが重要であり、現在整備中の屋井工業団地への企業誘致により就業場所を確保したいと考えています。	
総合企画課	9月 3日	本県市産業懇話会	10			回答保留	産業経済課	地元雇用は重要なことなので、関係機関と協議し、連携を図りながら検討していきます。	
福祉敬愛課	7月 18日	本県市民生委員児童委員連合協議会研修会	13			回答保留	総合企画課	「元気で笑顔あふれる本県市づくり」を実現するための3つの基本方針の一つとして、『元氣な里づくり』の中に、具体的な施策として《産業の振興》を掲げ、まず最初に推進していくこととしています。	
総合企画課	9月 3日	本県市産業懇話会	13			回答保留	福祉敬愛課	ぬくもりの里調理室は、保健センターが実施する市民の食生活改善に関する事業や健康づくりに資する施設として建設した経緯から、保健センターの休業日(土曜日・日曜日・祝日等)は原則利用することができません。ただし、利用目的の公益性、社会貢献性及び産業振興上等において特に必要と認められる場合は利用を認める場合がありますのでご相談ください。	
総合企画課	4月 30日	市政の方向性や施策のあり方に関する意見(提案)票	14			回答保留	産業経済課	温泉設備の「高齢者にも使いやすい機器」については、温泉の指定管理者である(財)NEO桜交流ランドに対して意見があったことを伝えました。また、集客を図るため、平成19、20年度の2年間間の補助を受け「うすずみ温泉活性化イベント」として各種イベントを実施しております。経営については、宿泊施設を利用された方を対象にアンケートを実施し、活かせるものは活かしているとともに、平成20年度に国の「地域活性化アドバイザー派遣事業」を実施し、経営の専門家のアドバイスを受けて改善を行っていきます。	

～本農市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績		意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議、会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード	意見等の要旨					
				①	②				
総合企画課	4月30日	市政の方向性や施策のあり方に関する意見(提案)票	16	41	「道路整備について」馬坂峠から本農市側の道路整備がされていない。	回答保留	総合企画課 建設課	要望箇所は、県道藤橋樺尾線のため、本農市と揖斐川町で継続する西美濃夢回廊整備促進協議会などにより県に道路整備の要望をしています。県からは、国道157号から馬坂トンネルまでの未改良区間が長いので、道路整備手法について検討していきたいとの回答を頂いています。今後も継続的に要望活動をしていきます。	
商工観光課	5月13日	うすずみサマアフェスティバル第1回実行委員会	16	41	〈観光交流施策について〉市の北部は観光交流産業の赤実を育てているが、徳山ダムとの関連を強化し揖斐川町と本市を結ぶ観光ルート(西美濃夢回廊)を確固たるものにすべくはないか。その一つの手段として馬坂峠の馬坂トンネルは普通乗用車でも対向車が来れば通過が難しくまして大型車輦の通過は出来ない状況である。早期のトンネル改修を望みたい。観光交流人口及び観光収入の増に繋がるのでは。	回答保留	建設課		
社会教育課	6月30日	根尾女性の会座談会	16		〈観光名所の駐車場、観光ルートの整備及び農産物、特産品について〉157号は生活道路であり、特に休日には観光客の車で平野地区から榎見まで渋滞してしまい、仕事の上でも大変困るので、駐車場の整備をしてほしい。又、榎尾には多くの観光資源があるので、谷汲や徳山ダムを巡るコースを作ったり、新れた田畑を利用して農産物を開発し、特産品を作ったりして年間を通して収入を得るようになれば、若者の定住が増えるのではないだろうか。	回答済		淡墨公園周辺での駐車場整備は考えたいです。また、観光を点から線にしたいと考えていますので道路整備についても必要であり、温泉峠などの整備も含め、県に要請しています。	
農政課	6月9日	もとす織部祭り実行委員会	19	19	希望に満たなまちづくりの中で、イベント内容の見直し。	回答保留	総合企画課	平成17年度に行事・イベント等の見直しを行い、精査し現在に至っています。なお、今後においても、現在実施しているイベントについて、より良いものとなるよう地域の皆さんのアイデアをいただきながら必要に応じて随時見直しを行っていきます。	行革実施計画 1-1-1-14
社会教育課	6月11日	本農市青少年育成推進委員会	19	19	市が現在実施している各種イベントは合併前の旧町村単位で実施しているが、旧町村単位はこの辺で一掃して、新しい感覚で市単位にまとめるべきではないか。色々と地域事情はあるが、これを打ち破ることが改革ではないか。	回答保留	総合企画課	本農市堂保護条例を制定し、保護区域の設定、捕獲禁止、草刈の禁止などを定めています。虫の保護活動については、本農中学校などが荒田用水の清掃を行っています。保護活動・環境保全等に努めていきます。	
総合企画課	9月27日	法林寺自治会市長座談会	19	19	市全体でホテルの保護活動に取り組みと良い。ホテルは生活環境の指標でもあるため、本農市はホテルが住める好環境であることをアピールすると良い。市内のいたるところでホテルの飛び交いが見られる様になることを期待している。特に、柿の里の池や、糸貫川には是非復活させたい。また、各地域の住民にホテルの生態等の勉強会を開き、「この場所だけは、〇月頃まで草を刈らずにホテルのために残しておこう」という気運がおこれば良いと思う。	回答済	産業経済課 産業教育課	観光協会等の意見を聞くなど、必要性も含めて検討をします。	
総合企画課		総合企画課へ持参(2/2)	19	19	(うすずみ温泉の料金について)自治会役員で榎見鉄道を利用し、朝食を計画しましたが高額すぎて断念しました。料理価格の低減と入浴料の無料サービスを期待します。今後は、宿泊施設も含め、薄利多売の精神で活性化と盛況を期待します。	回答保留	産業経済課	うすずみ温泉へ申し入れ、検討をしてもらいます。	
総合企画課	4月30日	市政の方向性や施策のあり方に関する意見(提案)票	22		〈本農市議会のインターネット中継について〉市議会を傍聴したいが遠いので出がけられない。議会運営状況を広く市民にアピールするため、議会中継をインターネットで公開してはどうか。	回答保留	総合企画課 議会事務局	インターネットに限らず、CATVによる議会中継も可能となるため、平成21年度開始予定のCATVによる市独自番組の内容と併せて、議会中継についての取り扱いを検討します。	

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績		意見等の要旨			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議・会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード						
			①	②	③				
福祉敬愛課	5月13日	平成20年度本業市老 人クラブ連合会総会	22			回答済	財政課 真正・米貫地 域調整課 根尾総務産業 課	庁舎は市の顔の一つです。しっかり管理できるよう取り組みます。	
福祉敬愛課	6月12日	本業市連族連合会役 員会	22			回答保留	秘書広報課	「本業市人材育成基本計画」に基づき、組織文化の改善や接遇などの職員研修を計画的に実施していきます。今後も親切丁寧な接遇の徹底、市民満足度の向上を最優先とする価値観、思考様式の徹底などを引き続き図っていきます。	
総合企画課	7月9日	本業外山7自治会市 長座談会	22			回答保留	秘書広報課	市研修計画に基づき研修を実施し、毎年約90人が受講しています。また、職員の意識改革については、職員提案制度を活用し意識改革の向上に努めています。	
総合企画課	7月9日	本業外山7自治会市 長座談会	22			回答保留	総合企画課	行政施策を掲げた本業市第1次総合計画について、策定時には市広報誌に掲載することも、現在はホームページに掲載し周知しています。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童 委員連合協議会研修 会	22			回答保留	総合企画課	平成20年度から地域座談会、企業懇談会、自治会座談会等において市民の皆さんから市政に対する意見や提案の取集などによる市政総点検を実施しています。また、各種委員等への公募委員の登用やパブリックコメントの実施などにより市民目線での市政を進めています。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童 委員連合協議会研修 会	22			回答保留	総合企画課	北部地域では、うすずみの里定住促進要綱により定住の促進を図り、活力あるまちづくりを進めています。また、今年度からまちづくり講座を開発し地域のリーダー養成や根尾地域においいては日常生活に関するアンケートにより、地域の方々の意見をお聞きするなどの取り組みを行っています。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童 委員連合協議会研修 会	22			回答保留	秘書広報課	本庁舎の受付は、市役所の代表番号に電話をかけてくる方に対し、正確・迅速な電話交換業務を行うことにより、行政サービスの向上を図ることを目的に設置しています。また、電話交換業務だけでなく、受付カウンターにいらっしゃる来庁者に対して、簡単な案内（庁舎内の案内や市内各施設等への道案内など）等も行っていきます。これらの業務を専門的に行うことにより、行政サービスの向上につながればと考えています。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童 委員連合協議会研修 会	22			回答保留	秘書広報課	カレンダーにつきましては、市民の皆様からの要望等を随時受け付け、それを反映させた結果、現在の形式となっております。年間のカレンダーを現在のような毎月発行する形式へと改めては、経費の削減、ゴミの減量化、使いやすさの向上、タイムリーな情報掲載が主な目的です。移行期間も含めますと、形式を改めてから約1年が経過し、市民の皆様にとって今の形式が定着してきたものと考えています。また、年間の情報につきましては、2月末に発行する「保存版広報もとす」に掲載しており、今後必要に応じて掲載内容の改善を図っていきたく考えています。今後市民の皆様にとつてより利便性の高い情報提供ができるよう努めていきます。	

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績			意見等の要旨	対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議、会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード					
都市計画課	8月28日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(本業小学校区)	22	<総合計画について> 総合計画は、もっと雑で、言葉が厳格に使われていない。一般市民はだまされても専門家ばたませない。	回答保留	総合企画課	総合計画については、学識経験者のほか様々な分野の識見者から成る本業市計画審議会と協議していただき作成したものであることをご理解願います。	
都市計画課	9月2日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(真桑小学校区)	22	見た目だけのマスタープランより内容的にまだまだ整備して本当に住民が住みやすい町づくりが大切だと思います。市への要望がかなりあるのに未処理のまま返答すら出ていない物件があると聞いています。市にならなければ予算面でもかなり厳しくなっているとの事。それなのに、マスタープランの計画実行は不可能に近い。私の地区でも下水道の整備が進まっているが、まだ一部の人が着工しているだけで大半の人が予算面で補助が少な目の事。	回答保留	下水道課 (下線部分のみ)の回答)	供用開始3年以内に接続する場合には《新設工事に対する補助》があり、さらに接続する延長が長く高額の場合には《高額負担に係る助成金》の制度がありますので、ご活用下さい。	
都市計画課	9月2日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(真桑小学校区)	22	<市政総点検について> この意見(提案)票やプランを一般市民に配布して、大勢から意見集約してほしい。(広報は、種類が多く無駄らしきチラシが多いので削減しても可)	回答保留	総合企画課	多くの市民の皆様からのご意見をいただくため、地域座談会、企業懇談会、自治会座談会、各種団体の会議等において資料を配布し説明を行っています。検討結果についてはハブリックコメントも予定しています。	
都市計画課	9月2日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(真桑小学校区)	22	<市政総点検について> 市政総点検は、何度も聞いています。抽象的な話ではなく、もっと具体的な内容を話してもらいたい。市民の中に入って、膝を突き合わせて話をすべきであり、回覧文書だけでは人は集まらない。各自治会を回るくらいのことをしてほしい。	回答済	総合企画課	自治会座談会については、自治会数が116にのぼるため、主体性をもって市政を考えていただける自治会との意見交換を目的に実施しております。なお、市政総点検としては自治会座談会に限らず、市各部署において各種会などの機会を捉え、広く皆さんからの意見収集につとめているところですので、具体的な内容についてのご意見・お問い合わせ等がある場合は、随時、市担当課までお寄せ下さい。	
都市計画課	9月2日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(真桑小学校区)	22	<市政総点検について> 総点検について、市民座談会の開催希望を自治会に求めるのではなく、行政が積極的に出向いて進めるべきと考える。	回答済	総合企画課	元気で笑顔あふれる本業市づくりの最優先順位は	
総合企画課	9月2日	見延自治会市長座談会	22	元気で笑顔あふれる本業市づくりの最優先順位は	回答済	総合企画課	元気で笑顔あふれる本業市づくりの最優先順位は	
総合企画課	9月2日	見延自治会市長座談会	22	元気で笑顔あふれる本業市づくりの最優先順位は	回答済	総合企画課	元気で笑顔あふれる本業市づくりの最優先順位は	
総合企画課	9月5日	小俣正自治会市長座談会	23	医療費助成を中学生まで引き上げるとのことですが、いつ頃の予定ですか。	回答済	市民課	市長の任期中に実施したい。	
下水道課	5月18日	禰正西地区農業集落排水管理組合 平成20年度総代会	24	<妊婦健診の公費助成の拡大について> 妊婦健診の回数を増やして欲しい。また、補助率をあげて欲しい。	回答保留	健康増進課	平成20年7月より妊婦健診の受診票の発行枚数を4枚から10枚に増やし、健診費用の軽減を図り安全で健康な出産ができるよう努めております。	

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績			意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議、会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード	意見等の要旨						
				①	②	③				
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	26	52		<p>&lt;文殊団地移転に伴う跡地利用について&gt; 文殊団地移転に伴う跡地を水源浄化施設として活用できる施設を建設してはどうか。</p>	回答保留	総合企画課	<p>文殊団地移転跡地については、平成19年12月に水源浄化施設から本業市に対して公共的施設用地として利用することを条件に、無償譲渡の申し入れがありました。しかしながら、利水者から水源浄化施設の財産を無償で譲渡することについては疑問の声がある。国庫において独立行政法人などの保有財産買戻しの機軸が高まっている。国庫で取得した不要財産の国庫納付などを盛り込んだ独立行政法人通則法の改正法案が国会に提出されていることなどの理由により、水源浄化施設として同跡地の処分は無償譲渡ではなく、公売による有償譲渡に方向転換せざるを得ないというところで、平成20年9月に水源浄化施設から同跡地の本業市に対する無償譲渡の申し出が正式に撤回されました。本業市としては移転跡地を有償で取得し利用することは考えていません。</p>	
総合企画課	9月2日	泉延自治会市長座談会	26			<p>糸貫西幼稚園では未満児が11人入園待ちであるが。</p>	回答済	子ども大切課	<p>糸貫西幼稚園の整備を検討中です。</p>	
総合企画課	9月27日	法林寺自治会市長座談会	26			<p>保育園の統合について、どのような計画になっているのか。</p>	回答済	子ども大切課	<p>財政計画の中で、時期、場所等の検討を行っていきます。</p>	
総合企画課	1月17日	中島自治会市長座談会	26			<p>本業保育園、本業西保育園の両園について</p>	回答済	子ども大切課	<p>早期に耐震診断や耐力度調査を実施し、調査結果から施設ごとに最適な整備方法を検討し、計画的に施設整備を進めていきます。</p>	
下水道課	6月22日	下福島地区農業集落排水管理組合 平成20年度総代会	27			<p>少子化対策として、下水道料金において乳幼児と一般の人の差を設けて欲しい。</p>	回答保留	総合企画課 下水道課	<p>少子化対策として、若者交流支援事業、特定不妊治療費助成事業、出産祝い金支給事業及び乳幼児・児童医療費助成事業などを実施するとともに保育料については第3子以降は無料とするなどの施策を行っています。 本来下水道事業は、下水道の使用水量に応じて料金を徴収し施設の維持管理等を行うものとなっており、通常は水道使用量と下水道使用量として料金を徴収するものですが、本業市では水道未普及地域や井戸水等との併用といったケースがあるため、一般家庭については人数制による料金体系を採用しています。 一般家庭における年間の下水道料金を基に、1人当たりの金額を算定しているため、年齢により料金を区分することは難しく、機軸については現在考えていません。</p>	
総合企画課	7月7日	ケーブルテレビ住民説明会	27			<p>夏休みや、冬休みなども仕事などに出たいので、小学生の学童保育をしてほしいだけだと助かるのですが...</p>	回答保留	子ども大切課	<p>現在、本業(1箇所)、糸貫(1箇所)、真正(2箇所)地域で、年間を通じて実施しており、対象児童は、小学校1年から3年生を対象としています。 なお、根尾地域につきましては現在実施していませんが、利用希望者の把握に努め検討していきたいと考えています。</p>	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	28			<p>&lt;介護サービスについて&gt; 介護サービスを前日に介護ベッドを借り入れられるような市独自のサービスを作って欲しい。</p>	回答保留	福祉敬愛課	<p>介護保険の被保険者で介護保険認定者については、ベッド、車いすなどの福祉用具の貸与制度があります。介護保険認定の対象者にならない方についても同様に、本業市社会福祉協議会による貸与制度があり、ベッド等の福祉用具を借りることができます。 どちらの制度もベッドの借り入れは申請により行われます。病院の退院前にベッドが必要な場合で病院の退院日が決まった場合は、あらかじめ退院前に所定の申請手続きをされご利用ください。</p>	
社会教育課	6月30日	根尾女性の会座談会	30			<p>&lt;屋根雪下ろしについて&gt; 根尾には厳しい冬があり、又、高齢者世帯・独居世帯が多く、若者が少ないため人手不足解消できるようにしてほしい。</p>	回答済		<p>地域で助け合いながら、行政支援、ボランティアも入れる仕組みを作り、可能な限りやっていきたいと考えています。</p>	

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績			意見等の要旨	対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議・会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード					
社会教育課	6月30日	根尾女性の会座談会	30	＜地域活動支援センターについて＞ 根尾地域には障がい者のための施設がなく、親が年々老いていきます。仲間づくり、働く喜び、働く場所を与えてほしい。	回答済	福祉敬愛課	障害福祉行政としては、障がいのある方が、地域であたりまえの生活ができることをめざし、福祉サービスの内容・就労への支援・支援ボランティアの育成等を準備していますが、ご意見のとおり、障がい者ご自身の自立とその他のサポート体制の整備は喫緊の課題であり、とりわけ根尾地域にあつては、施設がないことと交通の便から福祉サービスの使いやすさがあるものと認識しています。 そうした考えのもと、長期的には生活の場であるケアホームの整備や市内の福祉就労の場である地域活動支援センターの活動の充実と通所の利便性を市域として検討することとし、短期的には本業市障害者生活支援センターをおおを総合相談支援機関として仲間づくり支援や就労相談支援を進めていきたいと思います。	
総合企画課	1月17日	中島自治会市長座談会	30	介護施設への入居希望者の対応について	回答済	福祉敬愛課	優先入所検討委員会を開催するなど必要度が高い人から入所できるようにしています。	
総合企画課	1月17日	中島自治会市長座談会	30	本業老人福祉センターの耐震について	回答済	福祉敬愛課	早期に耐震診断や耐力強度調査を実施し、調査結果から最適な整備方法を検討し、計画的に施設整備を進めていきます。	
社会教育課	6月30日	根尾女性の会座談会	32	＜診療所の継続、救急医療について＞ 医師不足の中、診療所の継続について、又、救急医療の充実について	回答済		診療所の存続については利用者により規模は縮小するかもしれませんが、廃止は考えていません。また、救急医療については、ヘリコプターで大学病院へ搬送できる仕組みが整っています。	
都市計画課	9月4日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(弾正小学校区)	32	＜救急医療について＞ 救急・医療の充実には、方向として納得できますが、この程度の人口で市民病院を維持するのは不可能だし、どのように進められていくのか	回答保留	健康増進課	救急医療については負担金を支払い、岐阜市内の病院で対応していただける体制となっております。また、もつとす広域連合(旧本巣郡)で日曜日、祝日には「休日急患診療所」を開設しております。	
下水道課	6月22日	下福島地区農業集落排水管理組合平成20年度総代会	33	市民病院を建設して欲しい。	回答保留	市民課	市内には北部地域の医療を担う拠点として2つの市立診療所の外に南部地域にはいくつもの医療機関があり、近隣市には短時間でいける総合病院もあります。また、財政面からも現在のところ市民病院の建設は考えておりません。今後更に市民の医療ニーズや救急にも対応できるように、地域医療機関や市外の総合病院と連携した医療体制の充実を図っていく必要があると考えています。	
総合企画課	1月17日	中島自治会市長座談会	33	総合病院の誘致計画はあるのか	回答済	市民課	近隣に総合病院があるので、誘致の計画はありません。	
農政課	6月9日	もつとす織部祭り実行委員会	34	地域消防について、暮らしを守るためではなく、大会のための隊員である。あり方について検討するべき。	回答保留	総務課	本業市における常備消防としては、北方町との共同処理による本業消防事務組合を構成していますが、消防署における災害時の機動力については随分あるため、全国的にも消防団は災害時の消防力として期待されており、災害時に備えて消防団に訓練が行われていいます。消防団の訓練は、消防操法訓練と機動訓練、さらには、消防団は水防団も兼務していることから水害時の備えとしての水防訓練を行っています。消防操法訓練は、基本的な消火技術を習得するために必要な訓練として、全国的に行われている訓練であり、その技術的・消防操法の基本技術の習得はもとより、迅速、正確かつ安全に消火活動を行うことを目的に実施しており、消防団が災害に対して組織的な対応をする上でなくてはならない訓練であると認識しています。	

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績			意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議、会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード	意見等の要旨						
				①	②	③				
社会教育課	6月30日	根尾女性の会座談会	34				回答済		消防団員が不足しているので女性やOBの方にも加入してもらい、根尾地域の消防能力を高めていきたいと考えています。	
社会教育課	7月7日	平成20年度本業市スポーツ少年団母集団育成研修会	34				回答保留	学校教育課	北方警察署からの依頼など、緊急に市民に伝えなければならぬ危険性の高い場合は、防災無線による広報を行うこととしています。また、不審者の情報については、正確な情報でない場合には重大な人権侵害にもつながる場合があり、関係機関への緊急連絡に留める必要があるため、防災無線での広報は基本的に行わないこととしています。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	34				回答保留	総合企画課 学校教育課	<防災無線の活用について> 不審者出発時に、防災無線で直ちに情報を流していただくなど、防災無線を広く活用して活用することを検討していただきたい。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	34				回答保留	社会教育課	<子ども110番について> 子ども110番に指定されている家の中に、空屋や留守宅等になっている所がある。見直しが必要ではないかと思う。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	34				回答保留	学校教育課	<子ども通学路について> 子ども通学路について、危険場所の見直しを早急にして欲しい。	通学路は、新年度当初各学校が決定し、教育委員会に届け出をします。通学路は、道路改善、地域住人の増減などのさまざまな周辺的生活環境の変化により、たえず状況が変化していきます。そのため、通学路の設定は、保護者や地域の方から意見を聴取し、実際に教職員や保護者が歩き、防犯の観点や交通事情等から、危険箇所は無いが、通学路として適しているかを判断し、保護者及び自治会、児童や青少年育成推進委員等の地域の方など関係者が議論して、可能な限り、安全な通学路を設定していきます。
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	34				回答保留	福祉敬愛課	<災害時の要援護者について> 民生委員として独居の高齢者、幼児、障害者等の災害時に保護を必要と思われ人の実態がよくわかりません。個人情報保護法により難しいと思うが、生命安全のため、要援護者リストの提供をお願いしたい。また、この情報については、市、自治会、民生委員、消防等共有する必要があると考えます。	災害時に要援護者の避難支援を適切かつ円滑に実施するため、要援護者台帳の作成と民生委員等の関係者に要援護者リストが提供できるよう、現在、準備を進めているところです。
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	34				回答保留	総合企画課	<本業中、本業小の通学路について> 本業中、本業小の東側道路をスピードを出して走る車が多く、とても危険に思う。午前7時から午前8時30分まで徐行を促す標識等の設置してもらいたい。	注意看板の設置を検討します。
総合企画課	9月2日	県延自治会市長座談会	34				回答済	総合企画課	合併支線道路の一本小小学校付近速度超過の車がいつも2台走るが、速度制限の標識がない。	
総合企画課	9月5日	小弾正自治会市長座談会	34				回答済	総合企画課	西部連絡道路と国道303号線交差点信号機南北の青の時間が短く、通学時に横断しにくい。また、赤信号で車が交差点に進入してくる。	公安委員会に要望します。

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

地域座談会の開催実績		意見等			対応状況	対応課	回答	備考
		課名	開催日時 月 日	関連する施策 分野コード ① ② ③				
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	36	<高齢者世帯宅屋根の雪下ろしについて> 北地域域高齢者世帯の屋根の雪下ろし、除雪に対する対策を検討して欲しい。	回答保留	福祉敬愛課	平成17年度の豪雪により、平成18年12月に従前の「本業市高齢者等住宅屋根雪下ろし助成事業実施要綱」を改正し、「本業市雪害対策事業補助金交付要綱」を制定しました。改正の内容は、高齢者、障がい者及び母子家庭等世帯の住宅の雪対策に係る補助の拡充で、従前の「屋根雪下ろし」に「庇（ひさし）補強事業」を補助対象に加えました。高齢者等世帯の雪対策に貢献できると同時に家庭の負担を未然に防ぐ方法として有効であると考えています。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	36	<福祉協力員の設置について> 福祉協力員設置の早期実現をお願いしたい。	回答保留	福祉敬愛課	福祉協力員制度については、社会福祉協議会の地域福祉活動計画の中で計画されており、今後、社会福祉協議会において、モデル地区による試行を経て制度化に向け検討されているところです。	
総合企画課	9月2日	見延自治会市長座談会	36	安全・安心について、防災無線で広報しているが本業市は、安全安心でないのか。	回答済	総合企画課	市内南部の一部では、広報で注意を呼びかけなければならない状況となっています。	
総合企画課	9月3日	本業市産業懇談会	37	根尾山山口の頭首工が良くなく、河川環境が悪い状況である。農水省と国土交通省で整備を実施してほしい。市にも協力を願いたい。	回答保留	建設課	地元関係団体との調整が整えば、事業の進捗状況に応じて、市としても協力をしていきます。	
都市計画課	9月4日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(弾正小学校区)	37	<河川整備について> 都市計画とは少し離れるかもしれないが、河川整備は、都市計画マスタープランの中で考えられているのか。河川整備が進んでいない所に任んでいるため、不安がある。	回答済	建設課	都市計画マスタープランでは、分野別まちづくり方針で位置づけられています。	
下水道課	5月18日	弾正西地区農業集落排水管理組合 平成20年度総代会	38	<レジ袋の有料化について> いつ頃から実施されるのでしょうか。	回答保留	生活環境課	地球温暖化防止とごみ減量を目指し、平成20年7月に「本業市レジ袋有料化推進協議会」を立ち上げました。今後は、9月に「本業市内レジ袋削減(有料化)の取り組みに関する協定」を締結し、11月1日からの有料化を目指しPR方法などを検討していきます。	
社会教育課	6月30日	根尾女性の会座談会	38	<レジ袋の有料化について> いつ頃から実施されるのでしょうか。	回答済	生活環境課	11月1日から始めます。	
下水道課	5月18日	弾正西地区農業集落排水管理組合 平成20年度総代会	40	<名鉄線跡地の除草について> 現在名鉄線跡地について年2回の草刈りを行っているが、最低4回は草刈りを実施して欲しい。	回答保留	総合企画課	平成20年6月6日名古屋鉄道瀬田土地事業部岐阜事務所に要望があったことを伝えました。今後も要望等があれば意見をお寄せ下さい。	
下水道課	5月18日	弾正西地区農業集落排水管理組合 平成20年度総代会	40	<ゴミのポイ捨てについて> 畑等に車のバンパーや空き缶などを捨てて行く者がある。対応をはかって欲しい。	回答済	生活環境課	市民ボランティアによる清掃活動をはじめ、市では環境監視員による巡回・回収やポイ捨て防止看板の設置を行っています。ポイ捨ては後を絶ちません。ゴミのない街を目指し、地域の皆様とともに取り組んでいきます。	
社会教育課	6月18日	真正地域 助言者の会	40	車に乗っていると、道路端にビニール袋に入ったゴミやペットボトルが目につく。快適なまちづくりとしてゴミの無い町、キレイな町にしていきたい。	回答保留	生活環境課	運れないように岐阜土木事務所に要望します。また、ヒ素を含んだ土の処理については最新の技術で外に漏らさないように適正に処理されます。	
社会教育課	6月30日	根尾女性の会座談会	41	<日当トンネルについて> 開通は23年で愛わりはないでしょうか。ヒ素の問題はどうなりましたか。	回答済			

～本県市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績		意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議、会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード						
			①	②	③				
福祉敬愛課	7月18日	本県市民生委員児童委員連合協議会研修会	41			回答保留	建設課	地元の協力をいただきながら、管理に努めています。	
福祉敬愛課	7月18日	本県市民生委員児童委員連合協議会研修会	41			回答保留	建設課	関係機関に対し、引き続き、早期開通を要望していきます。	
都市計画課	8月28日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(本県小学校区)	41			回答保留	建設課	主要事業計画及び道路網整備計画に基づいて整備を行いたいと考えています。具体的には、都市計画道路長良系貫線の整備促進、更には、それを取り巻く市道整備です。	
都市計画課	8月28日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(本県小学校区)	41			回答保留	建設課	東海環状自動車道糸貫インターチェンジを本県市の玄関口として位置づけ、接続する道路の整備に努めます。	
都市計画課	8月28日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(本県小学校区)	41			回答済	建設課	まだ完成していません。今後、順次、整備をしていく予定になっています。	
都市計画課	9月2日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(真桑小学校区)	41			回答済	建設課	岐阜県が島大橋の管理を行っていますので、申し入れを行います。	
総合企画課	9月27日	法寺自治会市長座談会	41			回答済	建設課	道路網の整備計画の中で「隣接市町との交流」「交通渋滞の緩和に繋がる路線」「観光促進に繋がる路線」等々9項目の視点から評価をして長期計画に位置づけております。	
総合企画課	1月17日	中島自治会市長座談会	41			回答済	建設課	平成20年度中に計画路線の完了を目指していますが、平成21年度に一部繰越になりま	
総合企画課	1月17日	中島自治会市長座談会	41			回答済	建設課	道路管理者である岐阜県に確認したところ、4車線化についての計画はありません。なお、東海環状自動車道糸貫インターと県道屋井黒野線との交差点付近は、南北300mほどが4車線の都市計画決定がされています。	
社会教育課	5月30日	第一回本県市数学校研究会	42			回答保留	建設課	市立公園につきましては、現在22箇所設置しており適切な維持管理に努めるとともに、市民のニーズに対応した整備充実を検討し、一層の利用促進につなげていきます。また、地域的な配置バランスに留意しながら市民の安らぎや憩いの場となる公園整備についても検討	
都市計画課	9月2日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(真桑小学校区)	42			回答保留	都市計画課	市内には、公園が18箇所整備され、市民の憩いの場となっておりますが、年間の維持経費が嵩んでいる状況ですので、今後、大規模な公園の建設は、予定していません。	
下水道課	6月22日	下福島地区農業集落排水管理組合平成20年度総代会	43			回答保留	下水道課	上水道の拡張については、未整備区域の解消を図るべく毎年事業を実施しております。	

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績		意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議、会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード	意見等の要旨					
	月	日	①	②	③				
福祉敬愛課	7	18	43			＜下水道について＞ 各家庭での合併浄化槽の機能がよくなっています。設備費、管理費のかかる公共事業はいらなと思う。	下水道課	どちらとも長所・短所がありますが、地域ごとに下水道での整備が望ましいか、合併処理浄化槽での整備が望ましいかを検討していきます。	
都市計画課	9	2	43			＜上水道の水質改善について＞ 本業市の水は、夏は生ぬるいし水質も悪い。北方町の水を飲んで参考とさせていただきますか。	水道課	水道水は、北方町と同様に地下水を水源としており、カルシウム・マグネシウム等の含有量は北方町の水道水とほぼ同じです。また、水質については、水質基準が定められており、定期的検査を実施し常に安全な水をお届けしています。	
総合企画課	4	30	45			「構皇鉄道について」車内での学生の話し声で、車内放送が聞きづらかった。何かの対応を。	総合企画課	構皇鉄道に対して、意見があったことを伝えました。今後も要望等があれば意見をお寄せ下さい。	
総合企画課	4	22	45			＜もとバスについて＞ もとバスの運行を中止して、その費用を別のことに利用してはどうか。	総合企画課	平成20年度において地域公共交通連携計画を策定し、もとバスを含む市内の公共交通のあり方について見直しを図り、運行形態やルートの変更及びダイヤ改正等により利用しやすい公共交通体系の実現に取り組んでいきます。	行革実施計画 1-1-1-12
福祉敬愛課	5	22	45			＜もとバスは即刻廃止すべきである。＞ 市長の市政方針「元気で笑顔あふれる本業市づくり」にも「もとバス」「構皇鉄道」等の公共交通機関の改善として挙げられているが、「もとバス」の運行についてはその意義が全く理解できない。 「もとバス」を時々見かけますが、乗車中の乗客を見たことがない。運行範囲は市内に限られ、運行回数も8本/日と非常に少なく、4時半には終了で小学生の下课時間と重なって不明なものもあり、公共交通機関にはほど遠い物である。 また、岐阜県は全国有数の自家用車の普及県でもあり、当地も一家に複数台の自動車があり、交通弱者と言われる人は非常に少ないようにも思われる。バスを運ぶバスを運行させるほど当市の財政に余裕があるとは思えず、無駄使いは即刻やめるべきである。(止める勇氣は重要である。) 真の交通弱者には支援の受け得を許さず、暖かみのある「より便利な支障方法」を別途検討した方が費用も少なく、生きた使い方がなると思う。 市長は「もとバス」の改善を方針に挙げているが、もし継続するのであれば対費用効果を充分に検討し、利用者予測と実状を充分に照査した上で継続の可否を決めて欲しい。福祉に名前を借りた無駄使いほど馬鹿らしいものはない。	総合企画課	もとバスの乗車実績を公表して、存続の有無を考えて欲しい。	
下水道課	6	22	45			下福島地区農業集落排水管理組合 平成20年度総代会	下水道課	もとバスの存続や運行形態の変更については議会だけでなく、一般質問として受けた内容を掲載しています。また、存続や運行形態の変更につきましては本年度、利用実績やコストも示しながら利用者及び市民アンケートを実施し、市民の意見を反映させた。本業市地域公共交通連携計画を策定し、次年度以降において実証運行を実施し本業市に即した公共交通連携計画を実施します。	
社会教育課	6	30	45			根尾女性の会座談会	総合企画課	多くの住民に利用してもらうことが存続につながることになります。	
社会教育課	7	7	45			平成20年度本業市スポーツ少年団母体団育成研修会	総合企画課	もとバスの存続や運行形態の変更につきましては本年度、利用実績やコストも示しながら利用者及び市民アンケートを実施し、市民の意見を反映させた本業市地域公共交通連携計画を策定し、次年度以降において実証運行を実施し本業市に即した公共交通連携計画を実施します。	
福祉敬愛課	7	18	45			本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	総合企画課	平成20年度において地域公共交通連携計画を策定し、もとバスを含む市内の公共交通のあり方について見直しを図り、運行形態の変更やルート及びダイヤ改正等、より利用しやすい公共交通連携の実現に取り組んでいきます。なお、ルートについては、商業施設や医療機関へのアクセスも考慮した見直しを行います。	

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績			意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議、会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード	意見等の要旨						
				①	②	③				
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	45	<p>&lt;公共交通機関について&gt;                      構見線、もとバス問題については前市長からの検討課題ですので、もうそろそろ結論を出してもいいのではないかと懸念。</p>			回答保留	総合企画課	平成20年度において地域公共交通総合連携計画を策定し、平成21年度から3年間の実証運行を実施し、もとバスを含む市内の公共交通のあり方について見直しを図り、運行形態の変更やルート及びダイヤ改正、構見線とバスの結節節向上等、より利用しやすい公共交通施策の策定に取り組んでいきます。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	45	<p>&lt;もとバスについて&gt;                      もとバスについては、地域の足として子供、老人など、車に乗れない方々に必要であるが、乗車人数が少ないのでワゴン車で充分だと思う。</p>			回答保留	総合企画課	平成20年度において地域公共交通総合連携計画を策定し、もとバスを含む市内の公共交通のあり方について見直しを図り、運行形態の変更やルート及びダイヤ改正等、より利用しやすい公共交通施策の実現に取り組んでいきます。なお、平成21年度以降に実施する実証実験の結果によっては、ワゴン車両による運行を検討します。	
都市計画課	8月28日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(本業小学校区)	45	<p>&lt;構見線について&gt;                      本業地域においては、鉄道が存在しているが、これが無くなるようにすべきと考える。困るため、今後将来を含めて無くならないようにすべきと考える。</p>			回答保留	総合企画課	存続につきまは、沿線市町で構成する構見線連絡協議会において協議補助を行いなから、存続に向けた取り組みを行っていますが、経費は変更厳しいものであり、地域の皆様により多く利用していただく以外、残された道はありませんので、地域におけるご利用をお願いします。	
都市計画課	9月2日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(真桑小学校区)	45	<p>&lt;もとバスなどの公共交通機関の改善について&gt;                      岐阜市内へのバスの便を1時間1本でなく2本位に増やしてほしい。電車は1時間に3本ありました。もとバスを中間に北方まで走らせてほしい。北方の医者に行っても、帰りに時間も待たなくてはならない。医者のあるところにもとバスを走らせてほしい。医者へ行くのに歩いては時間がかかりすぎます。1箇所以上行けない。時間がかかります。 医者めぐり買物に行けない。</p>			回答保留	総合企画課	平成20年度において地域公共交通総合連携計画を策定し、もとバスを含む市内の公共交通のあり方について見直しを図り、運行形態の変更やルート及びダイヤ改正等、より利用しやすい公共交通施策の実現に取り組んでいきます。	岐阜市方面へのアクセスについては、名鉄揖斐線廃止代替バス路線を運行している岐阜乗合自動車線に対して、路線を充実するよう要望します。
都市計画課	9月4日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(弾正小学校区)	45	<p>&lt;もとバスについて&gt;                      もとバスについては穂積駅と接続しないと利用価値が無い。</p>			回答保留	総合企画課	平成20年度において地域公共交通総合連携計画を策定し、もとバスを含む市内の公共交通のあり方について見直しを図り、運行形態の変更やルート及びダイヤ改正等、より利用しやすい公共交通施策の実現に取り組んでいきます。	JR穂積駅へのアクセスについては、岐阜バスともとバスとの結節強化により利便性の向上に努めます。
総合企画課	9月5日	小弾正自治会市長座談会	45	<p>構見線に自転車、バイクを乗せることができなにか。</p>			回答保留	総合企画課	構見線道幅に対して、意見があったことを伝えました。今後必要等があれば意見をお寄せ下さい。	
総合企画課	9月5日	小弾正自治会市長座談会	45	<p>「もとバス」を医療施設等に止めることはできないか。</p>			回答済	総合企画課	病院や買い物物の利用が多いので、市民の意見を聞き、もとバスの議論をしてから、運行方法の検討をします。	

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績			意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時	会議、会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード	意見等の要旨						
				①	②	③				
総合企画課	4月30日	市政の方向性や施策のあり方に関する意見(提案)票	46			「葬祭場について」建設には賛成ですが、何年か後となるので岐阜市を利用した場合の差額の補助などを考えられています。	回答保留	生活環境課		
下水道課	5月18日	端正西地区農業集落排水管理組合平成20年度総代会	46			＜火葬場の建設について＞ 現状、岐阜市・大垣市まで行かないと火葬が出来ない為、市内にも火葬場を設けて欲しい。	回答保留	生活環境課	多くの市民が斎場建設を望んでおり、本業市第1次総合計画の中で、市営斎場の整備を進めることとしています。市の事業には、地域住民の福祉のため控算を無理し兼ねなくてはならない事業があり、市営斎場の整備もその一つであると考えます。しかしながら、整備については少ない経費で大きな効果を望むもので、市民の皆様の負担の軽減も言え、意見にありました広域化(揖斐広域斎場の加入)について現在協議を進めています。	
農政課	6月9日	もとす織部祭り実行委員会	46			「元気で笑顔あふれる本業市づくり」の内、葬祭場の整備が重要項目の一つになっていますが、人口3.5万の市に単独運営(採算面)が出来るとは、どうでしょうか。広域か、又は、民間の利用させてもらえばよいのでは。	回答保留	生活環境課		
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	46			＜セレモニーホールの建設について＞ 斎場が他町との広域となるのなら、市でセレモニーホールを建設して欲しい。	回答保留	生活環境課	多くの市民が斎場建設を望んでおり、第1次総合計画で、市営斎場の整備を進めることとしています。本市の斎場建設につきましては広域が望ましいと考えていますので、具体化した時点で皆さんにお知らせします。	
総合企画課	1月17日	中島自治会市長座談会	46			火葬場及び斎場建設について	回答済	生活環境課	揖斐広域斎場への加入は、近隣の状況を見ながら検討します。	
福祉敬愛課	6月12日	本業市遺族連合会役員会	47			＜慰霊施設水道使用料の免除について＞ 各地域の慰霊碑に設置してある水道施設の使用料金については、施設を管理している各遺族会で支払っているが、慰霊碑参拝時に供花のため使用するものもあり、免除すべきである。	回答保留	下水道課	公共施設、自治会公民館、墓地なども水道料金を徴収する対象施設としており、慰霊施設についても同様の運用をしています。	
下水道課	6月22日	下福島地区農業集落排水管理組合平成20年度総代会	47			建て売り住宅等の開発工事に統一性が無い、計画性を持った開発を願う。	回答保留	都市計画課	現在、本業市では、1,000㎡を超える開発については、「本業市土地開発事業の調整に関する規則」に基づく開発申請をいただいて、一律的な基準のもとに土地開発をお願いしています。	
都市計画課	8月28日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(本業小学校区)	47			＜都市計画区域再編について＞ 単独都計のメリットを明確化してほしい。マスタープランは、都計区域のみ定めるべきでた。全体に計画が雑である。(例)里づくりとまちづくりなど、都市公園)	回答保留	都市計画課	旧糸貫地域の一部が岐阜都市計画区域に指定され、それ以外の多くの部分で都市計画が指定されておらず、宅地化が進行しています。都市計画内外では、大きな規制格差があるため、南部地域の平理部において統一した都市計画の指定を検討しています。	
都市計画課	9月2日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(真桑小学校区)	47			＜都市計画区域再編について＞ 周辺地域(大野町、神戸町、北方町)に比べて、都市計画区域の制定は、運送がくらないので、早急にお願したい。岐阜市と別々になるのは大変良いと考えます。地元住民としては、事前に相談があると良い。このような会を開催するに回覧板だけでは、たくさんの方は集まらないと思う。もっと、PRが必要。	回答保留	都市計画課	都市計画の指定には、市民の合意が不可欠であり、できるだけ多く機会を捉えて懇談会や説明会を開催し、本業市単独の都市計画を早期に指定していききたい。	
都市計画課	9月2日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(真桑小学校区)	47			＜都市計画について＞ まちづくり懇談会の案内は、少なくとも20日以前には出してほしい。都市計画マスタープランは、解りにくくもつと解りやすくしてほしい。ヒジョーン目録はしっかりと書かれているが、過去の工事の遅れや無秩序に開発が行われ、農地域に住宅等が混在して、住みにくくなっている。もっと規制強化が必要です。	回答保留	都市計画課	農地地域に宅地が混在する状態は、認識しており、好ましい状況ではありませんので、早期に都市計画の指定を行い、土地利用に秩序を持たせていきたい。	

～本業市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

地域座談会の開催実績		意見等の要旨			対応状況	対応課	回答	備考
		開催日時	開催する施策分野コード	関連する施策分野コード				
課名	開催日時 月 日	会議、会合、イベント等の名称	①	②	③			
都市計画課	9月4日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(弾正小学校区)	47			都市計画課 回答保留	旧谷貴地域の一部が岐阜県都市計画区域に指定され、それ以外の多くの部分で都市計画が指定されており、宅地化が進行しております。都市計画内外では、大きな規制差があるため、南部地域の平地部において統一の都市計画の指定を検討しています。また、規制は、必要最小限の基準として、開発許可と確認申請を義務づける程度の規制を検討しています。現在、国県と協議を進めており、明らかになった部分からご説明をさせていただきます。	
都市計画課	9月4日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(弾正小学校区)	47			総合企画課 回答保留	平成20年度において地域域公共交通連携計画を策定し、もとバスを含む市内の公共交通のあり方について見直しを図り、運行形態の変更やルート及びダイヤ改正等により利用しやすい公共交通施策の実現に取り組んでいきます。	
福祉敬愛課	7月18日	本業市民生委員児童委員連合協議会研修会	50			子ども大切課 教育総務課 回答保留	耐震化につきましては、幼稚園・保育園等のうち旧耐震基準(S56年以前)で建築した園は、本業、本業西、神海、赤穂東、西幼児童園の5施設あり、現在、耐震診断等計画的な実施に向けて検討しています。また、小中学校については、平成24年度までの計画を平成22年度までに前倒し、耐震化の早期実現を図ることとしています。	
社会教育課	6月5日	本業市体育指導委員会6月定例会	51			学校教育課 回答保留	耐震化につきましては、幼稚園・保育園等については、直ちに空中に飛散する恐れのある施設はありませんが、遊具等には一部含有している建材があるため、施設改修等の折に撤去したいと考えています。また、小中学校については平成20年9月に調査を実施し、すべての施設に使用が無いことを確認済みです。	
都市計画課	8月28日	都市計画区域再編に係る「まちづくり懇談会」(本業小学校区)	51			総合企画課 回答保留	外国の文化や価値観に幅れる機会を推進し、国際感覚に慣れた人づくりに取り組むことは重要であると認識しており、根拠地域協議会から出された意見等をもとに検討します。	
総合企画課	9月2日	民延自治会市長座談会	51			教育総務課 回答済	大学設置については、現在計画はありません。公民館等の施設を活用し生涯学習を推進していきます。	
社会教育課	7月7日	平成20年度本業市スポーツ少年団母体集団育成研修会	52			社会教育課 回答保留	老朽化している3つの給食センターを統合し新しく建設することにより、調理の効率化を図られるとともに、ドライアイス方式を導入することで、より衛生的で安心・安全な給食を提供できるようにになりました。	
社会教育課	7月7日	平成20年度本業市スポーツ少年団母体集団育成研修会	52			学校教育課 回答保留	現在、真正中学校には14の部活があり、これ以上の部活の増は指導教師の不足になることに加え、練習場の確保が難しい状況になっております。また、部員数が一定以上確保できる見通しがないため、バドミントン部を作ることは考えていません。なお、しんせいスポーツクラブにバドミントンクラブがあり、そこで練習等を行えば中体連の大会への参加はできます。	

～本県市政の総点検～ 市民の皆様からの意見等

課名	地域座談会の開催実績			意見等			対応状況	対応課	回答	備考
	開催日時 月 日	会議、会合、イベント等の名称	関連する施策分野コード ① ② ③	意見等の要旨						
				①	②	③				
総合企画課	7	本県外山7自治会市長座談会	52	親の子育て能力が低下しているので「親育ち」が必要			回答保留	社会教育課	家庭教育の支援を目的とした家庭教育学級を、市内の保育園、幼稚園、小中学校に委託し、PTA活動の一環として位置づけていただいています。また、乳幼児の子を持つ親を対象として公募し、乳幼児期家庭教育学級を開催しています。今後もより多くの方に参加していただければ、事業の見直しを検討しています。	
秘書広報課	8	本県ITクラブ市長要望	52	〈市民が活用できるIT環境の整備について〉 糸貫地域、根尾地域には、市民が自由に活用できるIT環境を整備されていないため、ポランテニアによるパソコン教室が行えるような環境を整備してほしい。			回答保留	総合企画課 社会教育課	本県、真正地域については、現在公民館内にパソコン教室を行う設備が整っていますので、現在のところ、これらの施設を共有していただきたい。	
秘書広報課	8	本県ITクラブ市長要望	52	〈糸貫中学校のパソコン室の活用について〉 学校のパソコン室を空いている時間にポランテニアで開催するパソコン教室として利用させてほしい。			回答保留	社会教育課	南部ふれあいセンターについては、スポーツができる施設を考えています。また、富有柿の里は利用方法の検討が必要だと考えています。	
総合企画課	9	見延自治会市長座談会	52	南部ふれあいセンターの計画があるが、必要なのか。富有柿の里の利用が少ないが。			回答済	社会教育課	市1本で市民運動会を開催するには、開催に見合う会場が無いことや現在の参加人数を抱えることのできるプログラム編成ができないことから、1本化をしての市民運動会の開催は考えておりません。 また、平成18年11月に社会教育課にて行いました市民運動会に関するアンケート調査においても「現在の形で実施する」という回答を最も多く頂いています。	
市長から	9	大門自治会ふれあい祭り	52	市民運動会については、4地域で開催しているが市1本とし実施できないか。			回答保留	社会教育課	現在、ソフトバレーボールについては5月に市大会を開催しています。 今後、競技人口が多く、且つ初心者の方でも気軽に楽しめる競技があれば、市大会開催の必要性も含めて検討していきます。	
市長から	9	大門自治会ふれあい祭り	52	スポーツ競技で本県市の大会が開催できないか。(例：ソフトバレー)			回答保留	社会教育課	糸貫老人福祉センターや富有柿センターにコーナー等を設け顕彰をしている状況です。今後新たに建物を建設するのではなく、既存の建物を有効に活用し顕彰することを検討します。	
社会教育課	5	第一回本県市数学校研究会	53	高木貞治博士の偉業を顕彰する建物の建設			回答保留	社会教育課	林道宮谷金坂線については、林業施策のために整備されたものであり、林業以外に発展した考えは持っており、健康ウォーク等のコースづくりについても現段階では考えていません。	
農政課	6	もとす織部祭り実行委員会	45 53	宮谷～金坂線の林道がまもなく開通となります。 「健康ウォーク」等、構想軌道とセットしたコース造りを考えて宣伝してはどうか。			回答保留	総合企画課 社会教育課	文化財として価値があり、かつ所有者、管理者の同意が得られれば、無形民俗文化財専門の調査員を招き、専門調査を経て指定文化財として指定し、保護・育成に対する補助を行っていきます。	
総合企画課	7	本県外山7自治会市長座談会	55	自治会内で細々と受け継いでいる「地域の伝統文化の保護・育成」の施策は何かないか。			回答保留	社会教育課		